

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 3 部門第 2 区分  
【発行日】令和 5 年 3 月 23 日(2023.3.23)

【公開番号】特開 2022-188083(P2022-188083A)  
【公開日】令和 4 年 12 月 20 日(2022.12.20)  
【年通号数】公開公報(特許)2022-234  
【出願番号】特願 2022-147604(P2022-147604)  
【国際特許分類】

A 6 1 K 39/395(2006.01)

10

A 6 1 P 17/00(2006.01)

【F I】

A 6 1 K 39/395 N

A 6 1 P 17/00

【手続補正書】

【提出日】令和 5 年 3 月 10 日(2023.3.10)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

20

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

化膿性汗腺炎に関連する病変を有するヒト対象における化膿性汗腺炎の処置のための医薬組成物であって、前記医薬組成物は、抗 IL - 1 抗体と、薬学的に許容可能な担体とを含み、前記抗 IL - 1 抗体は、M A B p 1 の相補性決定領域を含むモノクローナル抗体であることを特徴とする医薬組成物。

【請求項 2】

請求項 1 に記載の医薬組成物において、前記抗 IL - 1 抗体は、M A B p 1 の ( i ) 抗原結合可変領域および ( i i ) 定常領域を含む完全ヒトモノクローナル抗体であることを特徴とする医薬組成物。

30

【請求項 3】

請求項 1 又は 2 に記載の医薬組成物において、前記モノクローナル抗体は、I g G 1 であることを特徴とする医薬組成物。

【請求項 4】

請求項 1 乃至 3 の何れか一項に記載の医薬組成物において、前記抗体の K a は、少なくとも  $1 \times 10^{-9}$  M であることを特徴とする医薬組成物。

【請求項 5】

請求項 1 乃至 4 の何れか一項に記載の医薬組成物において、前記抗体の用量は、1 ~ 20 m g / k g 体重であることを特徴とする医薬組成物。

40

【請求項 6】

請求項 1 乃至 5 の何れか一項に記載の医薬組成物において、前記医薬組成物は、反復投与のためのものであり、前記反復投与は、週 2 回、週 1 回、2 週間に 1 回、3 週間に 1 回、月に 2 回、3 週間に 1 回、1 か月に 1 回、2 か月に 1 回行われることを特徴とする医薬組成物。

【請求項 7】

請求項 1 乃至 6 の何れか一項に記載の医薬組成物において、前記対象の H i S C R スコアは、前記医薬組成物の投与後に改善されることを特徴とする医薬組成物。

【請求項 8】

50

請求項 1 乃至 7 の何れか一項に記載の医薬組成物において、前記対象の化膿性汗腺炎病変のメジアン径は、前記医薬組成物の投与後に低減されることを特徴とする医薬組成物。

【請求項 9】

請求項 1 乃至 8 の何れか一項に記載の医薬組成物において、前記対象の化膿性汗腺炎病変に関連する前記対象の疼痛は、前記医薬組成物の投与後に低減されることを特徴とする医薬組成物。

【請求項 10】

請求項 1 乃至 9 の何れか一項に記載の医薬組成物において、前記対象の新たな化膿性汗腺炎病変までの時間は、前記医薬組成物の投与後に増大されることを特徴とする医薬組成物。

10

【請求項 11】

請求項 1 乃至 10 の何れか一項に記載の医薬組成物において、前記ヒト対象における前記化膿性汗腺炎は、腫瘍壊死因子アルファ阻害剤での処置後に消散していないことを特徴とする医薬組成物。

【請求項 12】

請求項 1 乃至 11 の何れか一項に記載の医薬組成物において、前記処置は、炎症性病変、例えば、小結節、膿瘍又は排液性瘻孔の数及び / 又はサイズを低減させることを特徴とする医薬組成物。

20

30

40

50